

第25回全道中学生の税をテーマにしたポスター募集で、4880作品の応募から、東陵中学校2年生3名が各賞に入選しました。

入選した3人は「入選するとは思っていなかった。嬉しかったので嬉しかった。一生懸命頑張ったのでよかった。」と語っていました。

税をテーマのポスターコンクール 町内中学生3名入賞

町内受賞者は次のとおり（敬称略すべて入選作品）

▽道知事賞
石田希実さん

▽後志総合振興局長賞
三宅玲奈さん

▽優秀賞入選
細貝日菜さん



▼左から細貝さん、石田さん、三宅さん

町長と話してみませんか？

出張まちづくり懇談会

町内会、各団体のサークルの仲間が10人程度あつまる会合などに出張します！

メンバーが求めている内容で町長と意見交換をしましょう。

▼開催時間

午前9時～午後9時の2時間以内

▼期 限

開催日の14日前までに申込みしてください。

詳細は広報広聴係 ☎ 56 - 8001 までお問い合わせください。

農業高校「北海道教育実践表彰」受賞



羊の毛刈りやジャガイモの栽培などを通じ、保育園・小学校児童との交流を深め、ぼてプリンなど特産物の製造、積極的な地域との広い交流などが高く評価されました。

本年度は倶知安農業高等学校と東藻琴高等学校（大空町）の2校が受賞。同高校は今回初めての受賞で、倶知安町内の学校が受賞したのは昭和56年倶知安高校が受賞して以来29年ぶりになります。

生徒を代表して表彰を受けた、生徒会長を務める滝澤ヨーハンエヌさんは、「この賞を受賞できたのは、先輩たちや地域の人たちのおかげでもあります。表彰されることは本当に嬉しいです。」と話しています。写真は2月21日受賞の報告に町長を訪れた時の写真です。

百年の森で活動している「羊蹄山麓森あそび隊ホタルンジャー」が環境大臣表彰に受賞されました。

ホタルなどの水辺の生きものに関連した水環境保全活動に取り組む子どもたちを「こどもホタルンジャー」と名付け、その活動報告を募集し、優秀な活動を環境大臣が表彰する事業です。

この団体は地域3町（倶知安、京極、蘭越）学校8学校、小学1年～中学2年生の43人のメンバーで2年前から活動しています。

「ホタルの郷研究会」（代表 菊地富治）の支援を受けながら元来生息していた数多いホタルの復活を願い、毎月1回集まり、ホタルを通じて地域の自然環境の改善をPR、向上発展を努めています。同隊が、受賞したのは今回が初めてです。



「羊蹄山麓森あそび隊ホタルンジャー」優秀賞受賞